

2023年11月13日

各位

会社名 北日本紡績株式会社
 代表者名 代表取締役社長 粕谷 俊昭
 (コード：3409、東証スタンダード)
 問合せ先 取締役 篠原 颯二郎
 (TEL. 076-277-7530)

連結決算における営業外収益（為替差益）の計上と

2024年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第2四半期の連結決算において、下記のとおり営業外収益（為替差益）を計上するとともに、2023年5月15日に公表しました2024年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の内容について

当社は、2024年3月期第2四半期累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の連結決算において、外国為替相場の変動により10,756千円の為替差益が発生し、営業外収益に計上することとなりました。上記は、主として保有する米ドル預金について、第2四半期末(2023年9月30日)の為替レートで換算した評価益であります。

本件に関しましては、下記「2024年3月期第2四半期の連結業績予想の修正」に織り込み済みであります。

2. 2024年3月期第2四半期の連結業績予想の修正

(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期 純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	667	△14	△9	△9	△0.47
今回修正予想 (B)	628	△14	2	1	0.14
増減額 (B-A)	△39	△1	11	10	
増減率 (%)	△5.9	—	—	—	
(参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期)	551	△81	△66	△89	△5.23

(修正の理由)

2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、テキスタイル事業において委託加工先のスペースと人手が不足している影響から、染色及び出荷作業への遅れが継続していること、リサイクル事業において中国市場を中心としたリサイクル市場の需給悪化により、販売数量が計画より遅れていることで売上高の実績は前回発表予測を下回る見込みです。

利益面では、上記の売上高の減少に対して高利益率の商材へとシフトしたことで売上総利益率が好転し、また、販売費及び一般管理費は計画通りの水準で発生したことにより、営業利益は前回発表予想から若干の減少に留まる見込みです。さらに、上記「営業外収益（為替差益）の内容について」のとおり計画には織り込んでいなかった円安の影響により多額の為替差益が発生したこと、補助金の受給額が計画時想定を上回ったこと、及び第2回新株予約権について発行時計画に反して新株予約権戻入益が発生したことで、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回発表予測を上回る見込みとなりました。

なお、2024年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では、外部環境に依然不透明な状況が継続していること等を踏まえ、慎重に修正の要否を判断しております。修正を行う場合は速やかにお知らせいたします。

以 上